透析患者に関する薬剤情報

医療法人仁真会 白鷺病院 薬剤科

## ▼レナデックス錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】デキサメタゾン dexamethasone 【分類】多発性骨髄腫治療薬 [副腎皮質ホルモン製剤]

【単位】▼4mg/錠

【常用量】1 日 1 回 40mg を 4 日間 [投与量及び投与日数は患者の状態及び併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる]

【用法】1日1回

【透析患者への投与方法】設定されていない(1)がg,減量の必要はないと思われる(5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】慎重投与(1)

【特徴】多発性骨髄腫治療に用いられるステロイド剤、腫瘍細胞のアポトーシスを誘導すると考えられている.

【主な副作用・毒性】感染症、糖尿病、消化性潰瘍、血栓症、緑内障、浮腫、皮膚症状など

【F】速やかに高率に吸収される(1)74.3±13.3%(1)

[tmax] 2.5hr (1)

【代謝】 CYP3A4 で代謝 (1) 主代謝物は $6\beta$ -水酸化デキサメタゾンで、その他の代謝物は $6\alpha$ -水酸化デキサメタゾン、 $9\alpha$ -F-A、6-水酸化- $9\alpha$ -F-A が確認されている (1) CYP3A4 を誘導する (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 1.6~2.3%, 6β-水酸化体として 32.6~36.2%, 未変化体のグルクロン酸抱合体として 1.9~2.0%が回収 [iv, 24hr] (1) 【CL/F】 182mL/min (1)

[t1/2] 4.5hr (1)

【蛋白結合率】77.4%「主にAlb](1)

【Vd/F】67L/man (1) 各組織中に移行する (1)

[MW] 392.46

【透析性】 資料なし (1) 除去されないと思われる (5)

【O/W 係数】

【相互作用】CYP3A4で代謝され,CYP3A4を誘導する(1)

【更新日】20190611

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当応ではかかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添対文書やインタビューフォーム等でご確認ください。 ※本サイトに掲載の記事・写真などの無り施載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法位のに国際条約により保護されています。